

私立大学図書館協会 2009年度第1回東地区部会役員会
議事要録

日 時:2009年4月17日(金) 15:00~17:00

場 所:青山学院大学青山キャンパス総合研究所ビル3階(11会議室)

出席者:会長校<関西大学(金、赤木)>、研究部担当理事校<東京理科大学(宮川、泉、丹治)>、更新・会報担当理事校<跡見学園女子大学(唐沢、大澤、菊地)>、月例担当理事校<関東学院大学(矢野)>、東北・北海道地区担当<東北学院大学(三浦)>、監事校<中央大学(荒木、工藤)>、前部会長校<帝京大学(中嶋、中満)>、前理事校<東京経済大学(丸本)>部会長校<青山学院大学(山本、添田、伊藤、赤間、岩崎、岩谷)>

配布資料:

議事次第

「私立大学図書館協会東地区部会 2009年度第1回役員会」資料(以下、「役員会資料」と記載)
<資料編>

資料1:「私立大学図書館協会2009年度第1回常任幹事会」資料

資料2:第1回役員会 出席者名簿&座席表

資料3:私立大学図書館協会東地区歴代役員校一覧

資料4:2009年度東地区部会メーリングリスト参加者一覧(案)

議事に先立ち、部会長校青山学院大学(山本)より挨拶の後、出席者の自己紹介が行なわれた。議事進行は、部会長校(山本)が担当した。

議事:

1. 報告事項

(1) 東地区部会関係

① 2008年度東地区部会会務報告

部会長校青山学院大学(添田)より、役員会資料(p.3-5)に基づき、ア.加盟校数、イ.活動報告について報告された。

・東地区部会役員会の項目において、第2回役員会報告の記載が漏れているため、訂正後、再送することを確認した。

② 2008年度東地区部会研究部活動報告

研究部担当理事校東京理科大学(宮川)より、役員会資料(p.6-8)に基づき、ア.運営委員会、イ.合同会議、ウ.研究会(研究分科会報告大会)、エ.研修委員会、オ.研修会、カ.研究分科会の各活動について報告された。

(2) 第1回常任幹事会報告

部会長校青山学院大学(添田)より、4月10日(金)に開催された常任幹事会について、資料1に基づき、主に以下の事項について報告された。

- ・ 新規加盟校について
2008 年度新規加盟校
LEC 東京リーガルマインド大学、東京未来大学、横浜薬科大学
2009 年度新規加盟校
植草学園大学(東地区)、森ノ宮医療大学(西地区)
2009 年度加盟校数(予定)は東地区 256 校、西地区 258 校、合計 514 校となる。
- ・ 2009 年度研究助成の変更について
- ・ 2008 年度協会賞・審査結果通知後の対応について
- ・ 2009 年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員について
- ・ 2009 年度年度行事・会議予定について
2009 年 12 月 4 日(金)第2回常任幹事会の開催場所が青山学院大学、東地区部会第 2 回役員会が 2010 年 1 月 29 日(金)青山学院大学となったことが報告された。また、関西大学(赤木)より、2010 年 3 月 5 日(金) 西地区部会第3回役員会、第2回東西合同役員会の開催場所については、大阪ガーデンパレスに決定した旨が報告された。

2. 協議事項

- (1) 2008年度東地区部会決算報告及び監査報告について
部会長校青山学院大学(添田)より役員会資料(p.11)に基づき決算報告がされ、協議の結果、了承された。
- (2) 2008年度東地区部会研究部決算報告及び監査報告について
研究部担当理事校東京理科大学(宮川)より役員会資料(p.12)に基づき決算報告がされ、協議の結果、了承された。
- (3) 2009年度東地区部会事業計画(案)及び予算(案)について
部会長校青山学院大学(添田)より、役員会資料(p.13-14)に基づき、報告された。
○事業計画(案)について
第2回東西合同役員会の会場を未定としていたが、大阪ガーデンパレスと決まった。
○予算(案)について
3校の新規加盟、研究部より廃会となる分科会助成金の返金および09年度預金利息のため、収入が増えている。
・部会長校青山学院大学(山本)より、事業計画における東地区部会館長会の懇談テーマは、「大学図書館間の協力関係について」を予定している旨が報告され、事業計画(案)、予算(案)ともに了承された。
- (4) 2009年度研究部活動計画(案)及び予算(案)について
研究部担当理事校東京理科大学(宮川)より、役員会資料(p.15-16)に基づき、報告された。
<質疑応答>
・中央大学(荒木)より、活動計画における(6)研究分科会の中で、09年度新設された研修分科会と、

研修委員会の主催する研修会の違いはどこにあるのかとの質問がされた。

⇒東京経済大学(丸本)より、「休会・廃会が増えている研究分科会の活性化を図るため、研究分科会の中に研修分科会を新設することにした。新規採用または異動してくる図書館員を育てる活動として、基本知識を実態に即した技術として取得できる場として研修分科会を考えている。また、通常の研修会は、タイムリーな課題を選び、年に1回程度開催する。」との説明があった。

・東北学院大学(三浦)より、研究部交付金の内訳が分かりにくいのではないかと質問があった。

⇒東京理科大学(宮川)より、部会交付金は雑収入が含まれているので、予算(案)についても一本化し、訂正し再度配付するとの回答があった。

・東北学院大学(三浦)より、過年度からの案件である、東北・北海道地区からの役員会ほか会議研修への参加経費については、09年度に見込まれているかの質問があった。

⇒今年度部会長校青山学院大学(添田)、前年度部会長校(中嶋)より、案件の予算については09年度予算案には計上していないと説明があった。

・東北学院大学(三浦)より、青山学院大学の任期中にかねてからのこの懸案事項を検討していただきたい旨要望があった。

⇒部会長校青山学院大学(添田)より、10年度予算、予備費等含め検討したいとの意見があった。

上記の協議の結果、活動計画(案)、予算(案)ともに了承された。

(5) 研究部 2009 年度研修委員について

研究部担当理事校東京理科大学(宮川)より、役員会資料(p.17)に基づき、2009 年度研修委員 7 名が決定したことが報告され、了承された。

(6) 2009年度部会総会、館長会及び研究講演会の開催(案)について

部会長校青山学院大学(添田)より、役員会資料(p.19-20)に基づき、2009 年 6 月 12 日(金)に「2009 年度東地区部会総会・館長会及び研究講演会」が会場校獨協大学で開催され、加盟館に開催案内を発送することが了承された。

○出欠等の締切日について

5 月 11 日(月)とする。

○タイムスケジュールについて

・関東学院大学(矢野)より東地区部会総会の案内文(p.19-p. 20)の時間帯について質問があった。

⇒部会総会の午前の時間帯については、10:00～11:50 とする旨を確認した(⇒訂正版を後日再送)。

・総会での「監査報告」について、監査担当の駒澤大学から、人事異動により、監査時点と総会での報告者が違ってもよいかとの質問があった。本来、総会時点での担当者が報告するのが筋だが、判断は駒澤大学に任せることとした。

3. 懇談事項

(1) 東地区部会役員校、総会当番校の選出について(資料 3 参照)

部会長校青山学院大学(添田)より、2011、2012 年度の東地区部会総会会場校、2013 年度以降の東地区部会長校他役員校の推薦をいただきたい旨の要望があった。

(2) 2009年度東地区部会メーリングリスト参加者一覧(案)について
記載内容について確認した。(資料4参照)

以上